

夢ぐみ クラスだより 9月号

(にじチーム) 平成 29 年度 おおな愛児保育園



今月のわらべうた

- ・なーみなーみわんわちゃくり
唱え
- ・いちじくにんじん

○先月の子どもの姿

・つかまり立ちができる子が増え、立ったり座ったりを楽しんだり、わらべうたに合わせて全身でリズムをとりながら楽しむ姿が見られました。

同じ空間でそれぞれが思い思いに遊具で遊んでいます。手前の　さんは重ねカップに興味を示しています。その後カップにチェーンを入れる遊びに広がっていきました。

右側の　さん、ネット型のボールをつかんでなめる、かむ、しゃぶるを繰り返して素材の感触を楽しんでいます。

奥で遊んでいる子は、　さんです。遊具の上に手を置いたりころがし、道具が刺激になって運動が促されます。



かぜからくる 急性中耳炎に注意

かぜをひいた後、気をつけたいのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を通して耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。

高熱

症状

一時的な難聴
閉そく感

激しい
耳の痛み

予防

- 鼻水はこまめにとる
- はなは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ

繰り返しやすい、急性中耳炎滲出性中耳炎に移行しやすいので、きちんと治すことが大切

今月のねらい

- ・好きな遊びを見つけ、興味ある遊びを楽しむ。
- ・生活リズムを整えゆったりと過ごす。

保育内容

- ・ハイハイや伝い歩きを十分に探検活動を楽しむ。
- ・休息や睡眠を十分にとってゆったりと過ごし、生活のリズムを整えていく。



8 月に入園した　さん。ずり這いをしながら、腕の力を使い、足の指で床を蹴って前進し、好きな遊具を見つけて遊んでいます。手にとっているものは（ふるふる）優しい音が出ます。



左側の　さん、右側の　さん
今月二人ともつかまり立ちができるようになりました。ここにたどり着くまでにはつかまり立ちを何度も何度も繰り返し、やっと立てた時には・・・保育者は歓声をあげ、できたことを喜びあいました。　さんは一人でお座りもします。で前進して、

